

2002年度

Block 3 テュートリアル課題

課題番号 6

「生活習慣病」のなかに



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

TWMU Block 3 第二内科 成瀬光荣

2002 - B 3 - 6 「生活習慣病」の中に
第5 課題 4 回目に配布

シート1 (イントロ)

新聞の医療関連の記事を担当する N さん。不規則な生活で
外食が主の毎日。酒も煙草も多い。最近、職場の診療所で
高血圧と尿糖を指摘された。

【抽出を期待する事項】

- 1. 生活習慣と疾病
- 2. 高血圧
- 3. 糖尿病

【記事のキーワード】

- 1. 高血圧
- 2. 糖尿病
- 3. 生活習慣病

高血圧と糖尿病の診断。高血圧は収縮圧が160mmHg以上、拡張圧が95mmHg以上、または160/95mmHg以上を2回以上測定したときと診断される。糖尿病は空腹血糖が126mg/dl以上、または空腹前血糖が126mg/dl以上、またはHbA1cが6.5%以上を2回以上測定したときと診断される。

高血圧の診断基準は、収縮圧が160mmHg以上、拡張圧が95mmHg以上、または160/95mmHg以上を2回以上測定したときと診断される。糖尿病の診断基準は、空腹血糖が126mg/dl以上、または空腹前血糖が126mg/dl以上、またはHbA1cが6.5%以上を2回以上測定したときと診断される。

高血圧の診断基準は、収縮圧が160mmHg以上、拡張圧が95mmHg以上、または160/95mmHg以上を2回以上測定したときと診断される。糖尿病の診断基準は、空腹血糖が126mg/dl以上、または空腹前血糖が126mg/dl以上、またはHbA1cが6.5%以上を2回以上測定したときと診断される。

【記事のキーワード】

- 1. 高血圧
- 2. 糖尿病
- 3. 生活習慣病
- 4. 高血圧と糖尿病
- 5. 高血圧と糖尿病

第1回テュートリアル---平成14年6月27日〔木〕
シート2

Nさんは35歳男性。典型的な仕事人間。健康には自信があり、定期健診も受けていなかった。煙草を吸い、酒も良く飲む。最近、多忙な日が続き、さすがに健康状態に不安を感じたため会社の診療所を受診した。血圧は182/110mmHgで尿糖も出ていた。Nさん「高血圧と糖尿か・・・」とつぶやいた。

【抽出を期待する事項】

1. 生活習慣病
2. 高血圧
3. 糖尿病

シート3

精査のため東京女子医大病院を受診。簡単な検査を受けた後、医師の診察を受けた。医師は詳しく診察した後、「血圧は172/108mmHgですね。よく検査しましょう、1週間後に結果を聞きに来て下さい」と言った。Nさんはちょっと不安になって「どういう事ですか」と質問した。

当日の検査結果は以下の通り。

尿：蛋白(—)、糖(+)

血液生化学：Na 145 mEq/L、K 3.1 mEq/L、Cl 106 mEq/L、
クレアチニン 0.8 mg/dl、空腹時血糖 148 mg/dl、
HbA1C 7.2% (4.3-5.8)

心電図： 資料1 (供覧)

【抽出を期待する事項】

1. 二次性高血圧症 内分泌性高血圧の原因
2. 二次性糖尿病
3. 低カリウム血症
4. 高血圧と低カリウム血症の合併
5. 高血圧と糖尿病の合併

第2回テュートリアル-----平成14年7月1(月)
シート 4

翌週、Nさんは結果を聞くために外来を受診した。医師は検査結果(資料2, 供覧)を示しながら、予想通りという顔で説明し、「診断の為にいくつか検査を追加する必要があります」と言った。Nさんはどんな検査だろうと思って医師の顔を見つめた。医師は落ち着いた態度で詳しく説明をした。

【抽出を期待する事項】

1. 血中 ACTH 低値、血中・尿中コルチゾールの高値
2. インスリンの高値(血糖からみた相対的高値)

シート 5

一ヶ月後、Nさんは再び外来を受診し、医師からこの間に受けた検査結果の説明を受けた。

- ・ 日内変動 血漿コルチゾール

午前9時	28 $\mu\text{g}/\text{dl}$
午後11時	16 $\mu\text{g}/\text{dl}$

- ・ デキサメサゾン抑制試験

1mg 後 血漿コルチゾール 26 $\mu\text{g}/\text{dl}$ (翌朝9時)

8mg 後 血漿コルチゾール 22 $\mu\text{g}/\text{dl}$ (翌朝9時)

- ・ CRH 試験

	前	30分	60分	90分
血漿 ACTH (pg/ml)	<5	<5	<5	<5
血中コルチゾール ($\mu\text{g}/\text{dl}$)	26	29	24	24

- ・ ^{131}I -アドステロール副腎シンチグラフィー (資料3を供覧)

【抽出を期待する事項】

1. 視床下部・下垂体・副腎機能検査の異常
 - 1) コルチゾールの日内変動の消失
 - 2) デキサメサゾン抑制試験でコルチゾール抑制欠如
 - 3) CRF 試験で ACTH 無反応
2. 副腎シンチでの一側性取り込み

第3回テュートリアル---平成14年7月4日(木)

シート 6

Nさんは医師から手術が必要であると説明され、1週間後に一側副腎摘出術を受けた。手術は無事に終わったが、手術後、糖質コルチコイドの内服を指示された。血圧、糖尿病、低カリウム血症はいずれも改善してきた。

【抽出を期待する事項】

1. 外科的に治療可能な高血圧と糖尿病

2. 術後の副腎ホルモンの補充療法

100分	100分	100分	前
24	24	28	28
24	24	28	28
24	24	28	28

【訂正を期待する事項】

常異の査察諸機腎臓・下垂不・暗不末腎

夫尙の虚腎内日のハ一ノモルに (1

ハ一ノモルにテ親増増増くハセメセキテ (2

CRF試テACTHヲ親増増増 (3

ハ一ノモルにテ親増増増 (4